



4. 脳波検査とは？

この検査は、脳の電気活動を波形として記録し、脳の機能を調べます。脳波は脳の活動状態によって波形が変わります。たとえば、 α (アルファ)波は目を閉じて、リラックスしている状態によくみられます。

検査では、起きている時と寝ている時の脳波を調べます。自然に眠れない場合には、眠くなるお薬を使用することがあります。また、目を開けた時・光をあてた時・強く息を吐いた時などの脳波の変化をみることもあります。

この検査は、てんかん、脳血管障害、脳腫瘍、意識障害、頭痛など、脳の機能異常を示す疾患に役立ちます。

検査の受け方

まず、直径1cmほどの薄くて丸い電極にペースト(クリーム)をつけ、20~30個を頭皮にはりつけていきます。

ベッドにあお向けに寝て、目を閉じた状態で検査を行います。痛みは全くありませんので、ゆったりした気持ちで検査を受けてください。

検査時間は1~2時間ほどかかります。検査の内容によって時間が変わってきますので、詳しくは診療科にお問い合わせください。



気をつけること

- ・ 検査の前日はなるべく洗髪し、当日は整髪料などつけないでください。
- ・ 食事はいつも通りにとってください。
- ・ 現在、抗けいれん剤を服用されている場合は、いつも通り服用してかまいません。
- ・ 検査時間が1~2時間と長くなりますので、検査室に入る前にトイレをすませてください。
- ・ めがね、ピアス、髪を結うゴムなどは、はずしていただきます。
- ・ 検査の時には眠っていただくことがありますので、軽い寝不足の状態でおいでください。(例えば検査前日は夜遅く寝て、当日朝早く起きるようになる等)。
- ・ 睡眠検査で眠くなるお薬を飲んでいただく場合は、検査終了後にふらつきや眠気が残る場合がありますので、付き添いの方とともにおいでください。また、自転車や車の運転ができませんのでご注意ください。
- ・ 小さなお子さんの場合は、ぬいぐるみやおもちゃがないと眠れないようでしたら、これらをご持参ください。
- ・ 汗をかきやすい場合は、着替えをご用意ください。
- ・ 検査予約時間においでにならない場合、キャンセルになることがございます。
- ・ 都合によりおいでにならない場合は、診療科へ必ずご連絡ください。